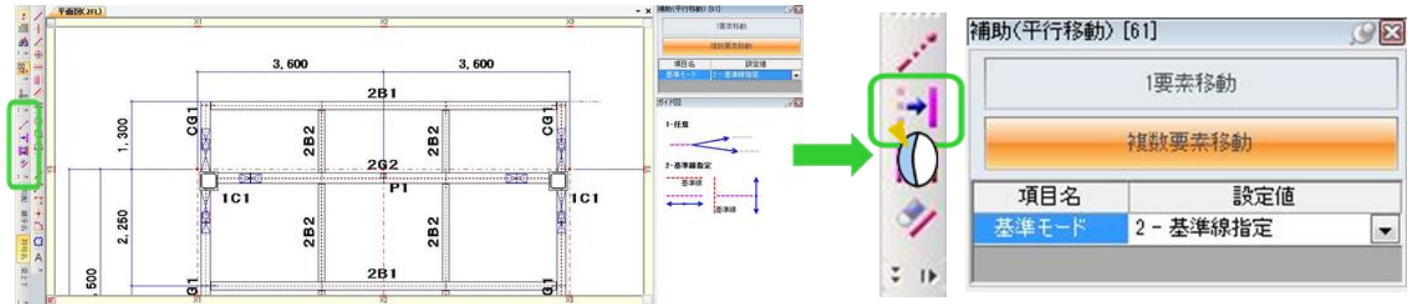


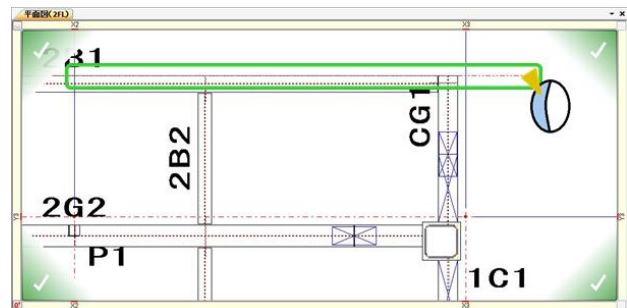
## 補助線に接続した片持ち梁を伸縮させたい！ 補助線を平行移動することで伸縮できます。

画面左側のツールバーから【平行移動】を選択し、

入力シートでの【複数要素移動】をクリック、【基準モード】を『2-基準線指定』にします。



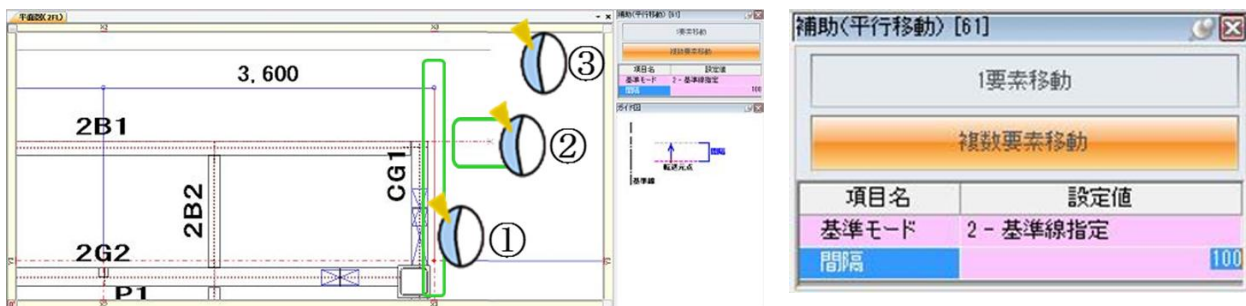
片持ち梁先端にある【補助線】を選択し、  
四隅の決定ボタンをクリックします。



画面上下方向に伸縮する場合、①X 通りを基準にクリック、②転送元点として現在の補助線位置をクリックします。

③補助線を移動させたい方向へカーソルを動かし、入力シートでの『間隔』を入力して Enter で決定します。

※ ③補助線を移動させたい方向で左クリックすると、『間隔』とは関係なくクリックした位置に任意で移動します。



例) Y 方向に 100 伸ばしたい

→基準線には X 通り、転送元点は現在の補助線位置を選択します。

『間隔』に 100 と入力した後、マウスを補助線よりも上側に持っていき、Enter で決定します。

